

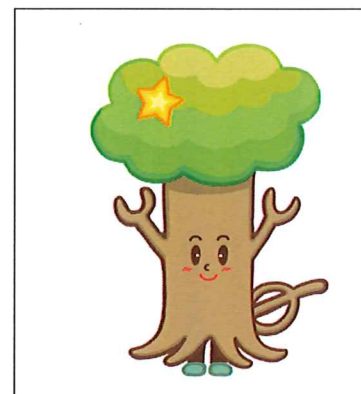
2018年度 事業実績報告

定例行事：～みんなで準備、みんなで楽しく～

- ・10/13 うおずみ祭り & 敬老会
600名参加 200名参加
- ・1/12 左義長 行事復活3年目
500名参加

主要全体事業：

- ・地域と一緒にマスコットづくり
(住民参加のまち協ブランディング)
→うおずみ祭りでデザイン決定
→左義長で、名前「くすのん」決定
- ・みんな de ごはん 毎月1回 毎回30名ほど参加
いずみ会、浜西ゆうあい、明石商業高校家庭科
明石清水高校、コープこうべなどの協力で実施
～みんなで準備、調理、食事、片付け～
- ・喫茶くすのき 毎週火曜日から金曜日までオープン
地域の憩いと交流の場 お菓子付、コーヒー100円
- ・映画鑑賞会実施 月1回開催
観たい映画をくすのきのお客さんが選んで
笑ったり、涙ぐんだり



詳細事業実績報告書

事業番号	①	申請事業名	うおずみ祭り・敬老会				
具体的な内容 (実施日、場所、内容詳細、参加者数等)	<p>平成 30 年 10 月 13 日 (土)</p> <p>魚小運動場と体育館</p> <p>うおずみ祭り</p> <p>幼稚園の演目にはじまり明石商業のダンス部・吹奏楽部による演技と演奏からオープニングセレモニースタート</p> <p>自治会や協力団体、まちづくり応援隊による模擬店の開催をした</p> <p>校区自主防災本部と幼稚園 P T A がコラボして、防災の啓発活動 (防災紙芝居 防災ホイッスル、サバイバルクッキング) を行った</p> <p>敬老会</p> <p>今年度も対象者の方にバスの送迎を行った (希望者)</p> <p>児童クラブからのお祝いをくじ引きで渡し、アンダンテによる大正琴の演奏、おさるさんによる「笑いヨガ」をみんなで一緒に行った</p> <table data-bbox="271 1142 606 1232"> <tr> <td>うおずみ祭り</td> <td>600 人</td> </tr> <tr> <td>敬老会</td> <td>200 人</td> </tr> </table>			うおずみ祭り	600 人	敬老会	200 人
うおずみ祭り	600 人						
敬老会	200 人						
成果と課題	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 年目を迎えるうおずみ祭りの認知度も上がってきており参加者は増えている ・ 昨年から同じ日に開催している敬老会もまつりも続きで参加する方が少しずつ増えている <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バスの送迎は好評ではあるが、当日のご自身の体調や急に思い立った方への対応が難しい ・ もう少し模擬店が増えるとより活気がでてる 						

詳細事業実績報告書

事業番号	②	申請事業名	左義長
<p>具体的な内容（実施日、場所、内容詳細、参加者数等）</p>	<p>平成 31 年 1 月 12 日（土） 魚小運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日に竹を切って組み立てておいた焼き台に、当日地域住民の方々に持ってきて頂きしめ縄や書き初めを燃やした。 ・魚住東中学校の吹奏楽部の方を招き、当日のオープニングセレモニーを飾って頂いた ・マスコットキャラクターの名前の投票も行い、当日は 200 票ほど投票して頂き、名前が「くすのん」に決定した ・明石清水高等学校の生徒の協力で豚汁やぜんざいも順調に振る舞うことができた ・今年度も昨年度に続き、こま遊びやけん玉、もちつき体験を実施し多くの方に楽しんでもらうことができた <p>左義長参加者 約 500 人</p>		
<p>成果と課題</p>	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左義長も復活から 3 年目を迎え、今年はとともよい音をたて竹が燃えていった ・昔遊びコーナーでは大人も子どもと一緒に楽しむことができおり、今後も続けていきたい <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイク設備を充実させて、参加者にきちんとしたアナウンスが行き渡るように改善策を考えていきたい ・豚汁やぜんざいでは長蛇の列ができるためきちんと整列してもらえるように声かけなどを来年度は行っていきたい 		

詳細事業実績報告書

事業番号	③	申請事業名	校区自主防災対策本部活動
具体的な内容 (実施日、場所、内容詳細、参加者数等)			<ul style="list-style-type: none"> ・ 4/17 魚小コミセン会議室 第 1 回校区防災全体会議 約 40 名 全体会議を情報連絡会議④とその中から中心となり活動の企画運営を進めるグループ⑤を誕生させる。 ・ 5/8 魚小コミセン会議室 第 1 回企画運営 G⑥会議 16 名 このグループの名称を共助 de17 と名付け活動を開始する。以降、うおずみ祭りまで 6 回 (6/5, 6/22, 7/13, 8/10, 9/11, 10/5) の会議を重ねる。 ・ 8 月 まち協防災倉庫 2 棟 竣工 ・ 9/15 魚小コミセン会議室 第 1 回情報連絡会議④ 約 40 名 うおずみ祭りでの防災ブース開設運営の説明と協力要請。 ・ 10/13 うおずみ祭りにおいて防災啓発ブースを開設 約 400 名 かんかんクッキング、防災紙芝居、防災紙ホイッスルなどを魚住幼稚園 PTA のお母さん方と協力し啓発に努める。 ・ 10/30 魚小コミセン会議室 第 8 回共助 de17 16 名 うおずみ祭りの振り返り、防災計画策定スタート、防災訓練の検討。 以降 4 回 (11/16, 12/4, 1/18, 2/5) 開催。 <p>2019 年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1/29 魚小コミセン会議室 第 2 回情報連絡会議④ 約 40 名 2/17 防災訓練に向けた説明と協力要請及び防災計画の進捗を報告 ・ 2/17 避難所開設運営訓練を実施 約 160 名 新たな方向性とテーマを持ち、訓練を行う。 ・ 2/26 魚小コミセン会議室 第 3 回情報連絡会議④ 約 40 名 訓練の振り返り。 ・ 3/5、3/26 魚小コミセン会議室 第 13 回、第 14 回共助 de17 16 名
成果と課題			<ul style="list-style-type: none"> ◇まち協防災倉庫が出来たことにより備蓄品の拡充が図れるようになった。 ◇PTAの方々と連携協力していく事で子どもたちや子育て世代への啓発に繋がり、拡げていくことができる可能性が高まった。 ◆各単位自治会との連携を更に濃密にし、それぞれの防災活動が活性化されるように共助 de17 を含めた本部が助力していく必要がある。 ◆訓練を通して、本部に総務情報班を常設する必要性が生じたと認識し設置するべく活動していく。 ◆より多くの住民に防災活動に参加して貰えるように創意工夫を重ねる。

詳細事業実績報告書

事業番号	④	申請事業名	健康・福祉部会
具体的な内容 (実施日、 場所、 内容詳細、 参加者数等)	①きずなサロンを毎月第2水曜日 10時から 11時30分に喫茶くすのきで開催		
	実施日	テーマ	参加者数 (総数)
	4月11日	知的障害の疑似体験をしてみませんか	30名
	5月9日	かご編み教室	31名
	6月13日	介護から学ぶ「介護体験談」	24名
	7月11日	バルーンアート ひねって簡単魔法のアート	24名
	8月8日	ふろしきを使ってエコ&おしゃれに暮らそう	23名
	9月12日	若返り体操 筋力トレーニング&ストレッチ	29名
	10月10日	皆で楽しく うたおう	25名
	11月14日	ひったくり、オレオレ詐欺を防ごう	26名
	12月12日	折り紙とうちわで作る吉兆飾り	22名
	1月9日	「終活」あなたのため、家族のために エンディングノートを書きましょう	38名
	2月13日	知って防ごう生活習慣病	21名
	3月13日	肺炎予防のための嚙下体操	25名
	② 体操拠点の紹介パンフレットを自治会連絡会において各自治会に1部配布した。体操拠点を増やす啓発活動を行っているが今年度具体的な成果はなし。 (但し市の地域支援室、うおずみ総合支援センターにより魚住東中コミセンに体操拠点が立ち上げられた)		
	③ 「元気アップ体操」H26年より継続 毎月第2・第4木曜日 13時30分から15時 コミセン会議室で開催		
	④ うおずみ祭り敬老会で明石健康ソムリエによる健康体操とまちなかゾーン協議会と共催で ブースを設け、健康測定・健康クイズを実施した。		
成果と課題	①きずなサロンはリピートの参加者も増え、着実に定着してきていると考えられる。 (今年度の一般参加者の平均数 18.7人) 今後参加者のアンケートを実施し、参加者のニーズを採り入れていきたい。		
	②体操拠点設置啓発活動は今後とも継続して取り組みたい。		
	③元気アップ体操(コミセン会議室)は継続運営されており、地域の人々の健康増進に役立っている。現在参加者が少ないので参加者を増やしていきたい。		
	④健康・福祉部会単独の活動以外に他組織や他の部会との共催を考えていきたい。		

詳細事業実績報告書

事業番号	⑤	申請事業名	安全部会
具体的な内容 (実施日、場所、内容詳細、参加者数等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. スクールガード活動—今年度より <ul style="list-style-type: none"> ・ 35人 ・ 年間43週(校園内)とその他 ・ 登下校時通学路・降所(学童)の見守り活動 2. 防犯パトロール <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週水曜日 ・ 13:45～ 約1時間 ・ PTA・自治会・安全部会同乗 3. みんなでウォッチングの実施と要望提出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路を中心に交通安全、防犯上。危険な箇所、状況をチェックし警察、市へ要望書を提出(打合せ) 【2018年12/23 2019年3/5、3/26】 (大道池下通学路に巻き看板2か所設置) 4. 安全部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回(12回実施) ・ 参加者約10名(魚小、同PTA、金ヶ崎っ子、自治会、応援隊、スクールガード) ・ 安全・防犯の情報の共有をはかり、お互いの活動につなげる 5. 連絡会への参加 <ul style="list-style-type: none"> (魚住町防犯連絡会、子ども安全会議、地域安全推進会議) 		
	成果と課題	<p>成果</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全安心を肌で感じられるまちづくりを目的としており、地域の子どもを守る中心の活動であった。 2. 会議の開催を通じて、お互いの活動内容、地域の危険箇所や防犯情報が共有できた。 3. みんなでウォッチングで危険箇所など集約し、要望につなげることができた。 <p>課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域全体の安全安心には、地域、分野、世代の方々の参加が必要である。高齢化の影響もある。 2. あいさつ、声かけから、新しい仲間を求めていきたい。 	

詳細事業実績報告書

事業番号	⑥	申請事業名	子ども部会
具体的な内容 (実施日、 場所、 内容詳細、 参加者数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなでおべんきょう」 毎週水曜日 15時～16時半 コミセン会議室 小1～小6までの60名の児童を対象 宿題を中心にドリルを行う 明石清水高校「人と環境類型」の生徒、地域ボランティアの方々と運営をする。 長期休暇中も基本行う ・「里山ジュニアくらぶ」 毎月1回 第1土曜日 9時～15時 自然・環境・歴史部会との協賛事業で会員2名と部会メンバーが対象 午前中昆虫や植物の観察をする、午後からは里山整備を主に行う エコウィングあかしの協力、指導の下行う 		
	<p>「みんなでおべんきょう」はロコミ等で認知度も上がり30年度はたくさんの児童の参加があった。関わるスタッフの数が3名増えたがまだまだ十分な人数に届かず高校生の協力なしでは厳しい。</p> <p>「里山ジュニアくらぶ」は午前・午後の活動内容はかなり充実しているので、対象の会員を募集して参加者を増やしていく必要がある。</p> <div data-bbox="276 1619 730 1930" style="text-align: center;"> </div>		
成果と課題			

詳細事業実績報告書

事業番号	⑦	申請事業名	自然・環境・歴史部会
具体的な内容 (実施日、場所、内容詳細、参加者数等)	<p>◎夏の親子自然体験 in 金ヶ崎公園 part8</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 8月27日(雨天中止) 9月15日(振替え開催) ・開催場所 金ヶ崎公園 ・参加者 67名 ・内容 ザリガニ釣り <p>◎春の親子自然体験 in 金ヶ崎公園 part9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 3月17日(雨天中止) 4月7日(振替え開催) ・開催場所 金ヶ崎公園 ・参加者 24名 ・内容 春の金ヶ崎公園「観察ノート」の作成。 魚小クスノキの子ども「シンボルツリーⅡ世」立て看板の除幕式 <p>◎金ヶ崎公園の観察及び里山整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日、原則毎月第一土曜日。(H30年9月・H31年1月末開催) ・内容 エコウイングあかしのサポートを受けながら、午前中は観察会、午後は公園整備。 <p>◎地域の史跡アピール(立て看板設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月12日「疏水記念碑」・3月17日「金ヶ崎公園クスノキ」・4月2日「日向堂」 <p>◎部会研修小旅行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 11月7日 ・開催場所 三木市ゆのやま街道 ・参加者 8名 ・内容 三木城下町を中心に歴史散策。 		
	成果と課題	<p>◎親子自然体験イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント回数も9回を重ね、内容の更なる充実・変化を考える時期にきている。 ・各種団体との連携も模索してゆく方向で取り組む。 <p>◎金ヶ崎公園観察及び里山整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者を増やす取り組みを考え、地元地域との連携の強化を図る。 <p>◎地域の史跡アピール(立て看板設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度新しく取り組んだ事業ですが、今後も継続する価値がある。 ・次年度は、看板設置場所を巡るウォーキングイベントの開催も考える。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

詳細事業実績報告書

事業番号	⑧	申請事業名	広報紙
具体的な内容 (実施日、 場所、 内容詳細、 参加者数等)	<p>年間 4 回全戸配布 年 1 回 4 ページ、年 3 回 2 ページ A4 両面カラー刷り 号外 3 回 (7 月 30 日・11 月 17 日・3 月 1 日) A4 カラー刷り マスコット募集・決定報告</p> <p>No.13 6 月 30 日発行 総会 29 年度事業報告・会計報告 30 年度事業計画・予算 まちづくり協議会の報告 お知らせ等</p> <p>No.14 9 月 25 日発行 防災関係 (防災倉庫お披露目)</p> <p>No.15 12 月 20 日発行 うおずみ祭り・敬老会の報告</p> <p>No.16 3 月 30 日発行 左義長の報告・防災訓練の報告</p>		
成果と課題	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントや事業報告など、まち協の活動や情報提供を掲載することで参加者が年々増加。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題としては、読む立場で「楽しく」「まち協の認知度を上げる」内容で続けていきたい。 ・今年度は、まち協のマスコットも決定したので、広報紙のリニューアルを行いたい。 		

詳細事業実績報告書

事業番号	⑨	申請事業名	事務局運用費
<p>具体的な内容 (実施日、場所、内容詳細、参加者数等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総会、役員会、自治会連絡会、部会活動がスムーズに行えるように、資料の作成、準備案内、活動場所の確保等の調整とフォローを行った ・まちづくり全体事業の準備、運営等の活動 ・まちづくり活動における必要機材、備品購入 ・市や関連機関への補助金の申請と報告 ・2019年度 コミセン施設管理移管に伴う準備等 		
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の総会、毎月開催の役員会、自治会連絡会の資料等の作成、準備、場所の確保等の活動フォローはできた ・部会主催の活動のフォローも行った ・次年度も今年度と同じように進めればと、ただし部会活動については、予算立て、執行運営が部会で行えつつあるので、引き続きフォローしていきたい 		